

薬局製剤をつくろう

第8回 制酸剤2号(胃腸薬35-①)

研修室・学術研修委員会

薬局製剤は、協励薬局にとって「皮・美・漢」と同様に経営の根幹をなすものとして、売り上げに大きく寄与してきた。しかし最近、処方せんへの対応が忙しくなると、薬局製剤は店頭から徐々に姿を消す事態となっている。今後のかかりつけ薬局のあり方を考え、いま一度薬局製剤を見直していきたい。(総務室・広報委員会)



処方解説

粘膜修復剤であるアズレンスルホン酸ナトリウムとアルジオキサに、制酸剤としてメタケイ酸アルミン酸マグネシウムを配合した処方です。胃酸過多、胸やけ、胃部不快感、胃部膨満感などに効能効果があります。

用法・用量

1回量を次のとおりとし、1日3回、食前または食間に服用する。通常、成人は1回量を多量の水(約200mL)とともに服用する。大人(15歳以上)1包1.5g、11歳以上15歳未満 大人の3分の2、8歳以上11歳未満 大人の2分の1、5歳以上8歳未満 大人の3分の1

販売方法や注意

この処方は、胃酸過多から起こる胃の諸症状に使用します。空腹時の胃痛や、目覚めたときのむかつきがある方にご提案いただければと思います。また/-メントールが配合されているため服用すると爽快感があります。貯蔵の際にはアズレンスルホン酸ナトリウムが光で変化するため遮光保存してください。

効能・効果

胃酸過多、胸やけ、胃部不快感、胃部膨満感、もたれ(胃もたれ)、胃重、胸つかえ、げっぷ、(おくび)、はきけ(むかつき)、胃のむかつき、二日酔い・悪酔のむかつき、嘔気、悪心)、嘔吐、飲み過ぎ(過飲)、胃痛

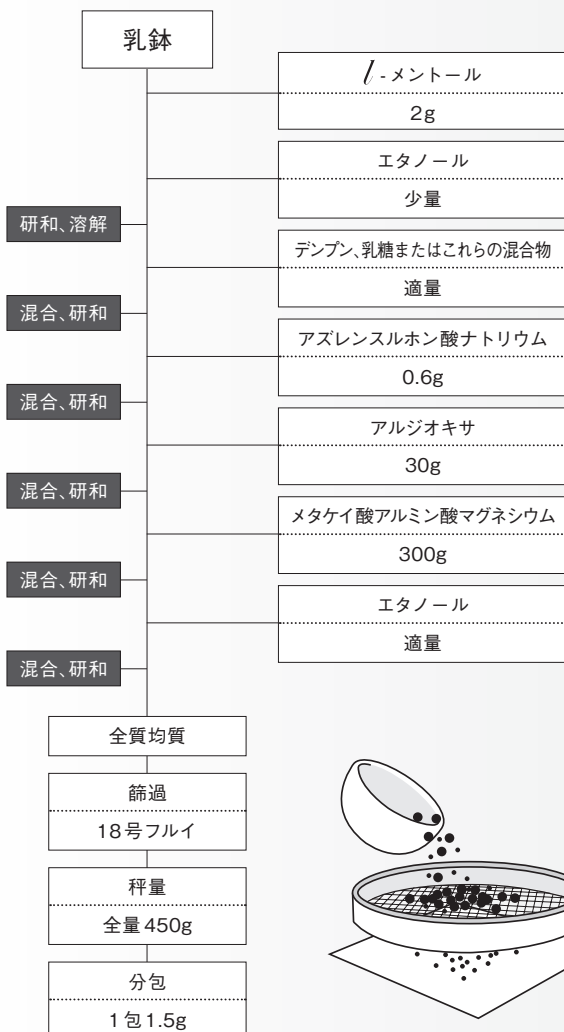
貯法

遮光した気密容器にて保管する。

成分および分量

メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	3.0g
アズレンスルホン酸ナトリウム	0.006g
アルジオキサ	0.3g
/-メントール	0.02g
デンプン、乳糖水和物またはこれらの混合物	適量
全量	4.5g

手順



乳鉢にL-メントールを取り、エタノールを少量加えます（溶ける程度で十分です）。次にデンプン、乳糖水和物またはこれらの混合物を加え、乳棒で混合します。そこにアズレンスルホン酸ナトリウム、アルジオキサ、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムの順に加えては混合を繰り返していきます。最後にエタノールを加えるとアズレンスルホン酸ナトリウムの青色が鮮明になります。



そして全質均質にし、ふるいにかけて全量を量ってください。乳鉢や乳棒ではなく電動ミルをおもちの方はそちらをお使いください。